

NPO法人群馬県盲ろう者つるの会

～目と耳の両方に障がいのある人たちとともに～



群馬県盲ろう者つるの会です。私達を知ってください！
私達は盲ろう者と共に歩むグループです。

NPO法人群馬県盲ろう者つるの会は

群馬県に在住または在勤、在学する盲ろう者とその人たちを支援する人たち（通訳・介助員）との交流を通じて盲ろう者の福祉を増進し、盲ろう者の自立と社会参加を促進する事を目的とします。

目的

群馬県に在住または在勤、在学する盲ろう者とその人たちを支援する人たち（通訳・介助員）との交流を通じて盲ろう者の福祉を増進し、盲ろう者の自立と社会参加を促進する事を目的とします。

活動内容

- 交流会
- 盲ろう者向け通訳・介助員養成講座への協力
- 生活自立支援（料理ほか）
- 農業体験
- 会報発行

NPO法人
群馬盲ろう者
つるの会

〒373-853 太田市浜町 66-47
群馬県盲ろう者向け通訳・介助員派遣事務所気付
電話・FAX 0276-60-3900

盲ろう者とは

視覚・聴覚が両方不自由な重複障害者のことです。
かの有名なヘレン・ケラーも盲ろう者でした。

障害の程度によって

- | | |
|-----------------|-------|
| ① 全く見えない、聞こえない | 全盲・ろう |
| ② 少し見える、全く聞こえない | 弱視・ろう |
| ③ 全く見えない、少し聞こえる | 全盲・難聴 |
| ④ 少し見える、少し聞こえる | 弱視・難聴 |

生活自立支援

家族から「自分でカップラーメンにお湯を入れることができたらうれしいのだけれど」という言葉を聞き、料理作りをはじめました。簡単な家庭料理を中心に、毎月作り楽しく食べています。(群馬県より助成を受けています。)



通訳・介助員養成講座

目と耳両方に障がいのある盲ろう者を理解し、コミュニケーション方法の学習、通訳・介助の実習を通して通訳・介助者を養成し、盲ろう者の自立と社会参加促進を図ることを目的に実施しています。

群馬盲ろう者つるの会も運営協力しています。

盲ろう者にとっては、コミュニケーション支援だけではなく、移動その他の介助を行う「通訳・介助員」の存在はとても重要です。より多くの方に盲ろう者向けの講座があることをご紹介ください。

盲ろう者のコミュニケーション



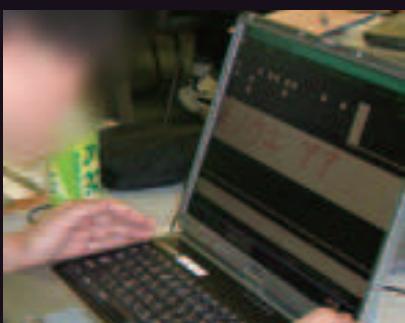
手書き



触手話



ブリストア



パソコン



ブレイルメモ



筆記

盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業

盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業は群馬県に住んでいる盲ろう者（※）の社会参加を進めるための事業です。

「群馬盲ろう者つるの会」が群馬県の委託をうけて行っています。

* 盲ろう者が生活（通院・買い物・趣味・学習・会合・他）する上で、一人ひとりに合ったコミュニケーション支援と移動支援を同時に受けることができます。

目と耳の両方が不自由になると、本人も、また周りの人も「外出ができない」「コミュニケーションができない」と思ってしまいがちです。

人と会うことで、新しい風の動きを感じ、
様々な匂いのなかで
時の流れ（動き）を感じることができます。
家族が疲れる前に
派遣事務所に相談してみませんか。

問い合わせ先

群馬県盲ろう者向け通訳・介助員派遣事務所
〒373-0853 太田市浜町 66-47

電話 **0276-30-3210**

FAX **0276-47-9550**